

命の現場は、
待ってくれない。

ご寄附
のお願い

目標 1,500 万円

資金使途

ドクターカーの老朽化による
車両更新のため

2025年

2026年

募集期間

11/18(火) ~ 2/13(金)

現金でのご寄附も受け付けております。病院1階
正面玄関付近の特設ブースへお声がけください。
インターネットでのご寄附はこちら>>>>>



知多半島総合医療機構 レディーフォー

<https://readyfor.jp/projects/CMC-doctorcar>

問合せ



地方独立行政法人
知多半島総合医療機構

経営企画課 経理係



0569-89-0515



"走る救命室" ドクターカー

もし、あなたの大切な人が突然倒れたら。
医師を乗せた“走る救命室”が1分1秒を争う現場へと向かいます。

医師と看護師が現場に駆けつけ、より早く専門的な治療を開始することで、
救命率の向上や後遺症の軽減に繋がります。

私たちは、知多半島の救命救急センターとして地域医療を支える重責を担っており、
その活動の最前線を走るドクターカーは、一人でも多くの命を救うために不可欠な存在です。
いつ起こるかわからない、南海トラフ巨大地震などの災害時にも、
ドクターカーの機動力はまさに「命綱」になります。

しかし今、長年の出動により車両の老朽化が進み、地域の皆様の命を救うために
走り続けてきた私たちのドクターカーが、限界を迎えようとしています。

車両の維持・整備コストは年々増加し、
いつ重大な故障が発生してもおかしくない状況です。

地域の方々の安心と、命を守るために。
いま、新しいドクターカーが必要です。
皆様の温かいご支援を、心よりお願い申し上げます。

プロジェクト実行責任者
知多半島総合医療センター 副院長 太平 周作

※本プロジェクトへの寄附金は税制上の優遇措置を受けることができます。詳細はウェブサイトをご覧ください。

※本プロジェクトはAll in方式のため、目標金額の達成の有無にかかわらず実行者は寄附金を受け取ります。

ご寄附方法

01

インターネットで寄附する

WEBサイトにアクセスいただき、
クレジットカード、銀行振込、
コンビニ支払いでお支払いください。

READYFORのウェブサイトでご寄附いただく場合は
メールアドレスもしくは、LINE・Facebookのアカウントが
必要です。

知多半島総合医療機構 レディーフォー

<https://readyfor.jp/projects/CMC-doctorcar>



ご寄附方法

02

窓口で寄附する

現金による直接のご寄附も受け付けしております。
知多半島総合医療センター・知多半島りんくう
病院 1階 特設ブースまでお越しください。

2025年4月、出動範囲を
知多半島全域に拡大！



【クラウドファンディングとは】

インターネットを通して活動や夢を発信すること、
想いに共感した人や活動を応援したいと
思ってくれる人から資金を募る仕組みです。

ご寄附・詳細は
下記のサイトをご覧ください

知多半島総合医療機構 レディーフォー

READYFOR